

議会だより



7/3 (水)

★ ななかいこども園で
七夕飾りを作りました。
一つ一つ願いを込めた
短冊を飾り付けました。

6月定例会で決まったこと…………… 2

委員会研修報告…………… 5

審議した議案と各議員の賛否…………… 6

一般質問 町政を問う…………… 7

追跡調査・編集後記…………… 12

第2回 定例会

第2回定例会は、6月11日から18日の8日間の会期で開催し、上遠野町長から専決処分3件・条例改正5件・条例廃止4件・契約の締結2件・財産の売払1件・補正予算2件が上程されました。議員提案で、「七会中跡地利用に関する調査特別委員会の調査に要する経費について」が提出されました。

その結果、**条例廃止4件及び契約の締結1件を否決**、その他の議案についてはすべて原案のとおり可決しました。また、陳情4件、報告19件がありました。

専決処分

可決

▽専決処分第1号（城里町税条例等の一部を改正する条例）の承認を求めることについて

町条例の一部を改正（住宅ローン特別控除の拡充に伴う措置について改正するもの）

▽専決処分第2号（城里町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについて

町条例の一部を改正（国民健康保険税の賦課限度額の引き上げ及び軽減措置について、5割・2割軽減の対象世帯に係る所得判定基準を改正するもの）

▽専決処分第3号（城里町介護保険条例）の一部を改正する条例の承認を求めることについて

町条例の一部を改正（介護保険料の軽減措置について、低所得者の保険料の軽減を強化するもの）

条例改正

可決

▽城里町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一

部を改正する条例について

町条例の一部を改正

（投票所経費等の基準額の改正にあわせ、公職選挙法により選任する選挙長、選挙立会人等の報酬額を増額するもの）

▽城里町使用料及び手数料条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

（令和元年10月から、消費税率が10%に増税されることに伴い、ふれあいの里、うぐいすの里、七会町民センターの使用料について増税される消費税相当分を増額するもの）

▽城里町公共下水道条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

（令和元年10月から、消費税率が10%に増税されることに伴い、使用料について増税される消費税相当分を増額するもの）

▽城里町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

（令和元年10月から、消費税率が10%に増税されることに伴い、使用料について増税される消費税相当分を増額するもの）

▽城里町水道事業給水条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

（令和元年10月から、消費税率が10%に増税されることに伴い、使用料及び加入金について増税される消費税相当分を増額するもの）

条例廃止

否決

▽城里町スポーツ及び芸術文化振興基金条例を廃止する条例について

町条例の廃止（公共施設の総合的な管

理をする公共施設等総合管理基金で対応できることから、町条例を廃止するもの)

▽城里町ふるさと水と土保全基金条例を廃止する条例について

町条例の廃止

(既にふるさと水と土保全対策事業が完了していることから、町条例を廃止するもの)

▽城里町農業集落排水事業債償還準備基金条例を廃止する条例について

町条例の廃止

(農業集落排水事業推進交付金を積み立てていたが、交付が終了したため、町条例を廃止するもの)

▽城里町家族旅行村基金条例を廃止する条例について

町条例の廃止

(公共施設の総合的な管理をする公共施設等総合管理基金で対応できることから、町条例を廃止するもの)

契約の締結

可決

▽城里町衛生センター延命

化工事の契約

契約金額

4億8,114万円

契約の相手方

東京都港区港南1丁目7番18号

wingエンジニアリング

株式会社 首都圏支店

契約方法

特殊指名競争入札

(意向確認型)

否決

▽城里町防災情報伝達システム整備(防災行政無線

デジタル化)工事の契約

契約金額

3億7,800万円

契約の相手方

神奈川県川崎市高津区末長3丁目3番17号

株式会社富士通ゼネラル

情報通信ネットワーク営業部

契約方法

公募型プロポーザル方式による随意契約

反対討論

加藤木直 議員

議会は執行機関と対等の関係にあり、常に緊張関係を保つ事が求められている。町議会の役割を果たす為反対の立場から討論を行う。今回の防災情報伝達システム整備工事は、プロポーザル方式という企画提案型の契約方式をとっているが、何が町に対して有益なのか見えてこない。優秀なコンサルをつけ、一般競争入札ではいけないのか。既存の光ケーブルを利活用し、屋内外の無線システムと融合できる様な方式を構築出来ないのか。まだまだ議論が必要である。

財産の売却

可決

▽財産の処分について

平成29年度に廃止した城里町総合野外活動センター旧山びこの郷の建物を売却するもの

補正予算

可決

▽令和元年度城里町一般会計補正予算(第1号)について

追加補正額

5,171万4千円

予算総額

105億8,971万4千円

▽令和元年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について

追加補正額

5,400万円

予算総額

10億1,248万1千円

議会を傍聴しましょう！

次回の定例会は9月3日を予定しております

傍聴者報告

第2回定例会(6月11日~18日まで開催) 37人

日程など詳しいことは議会事務局またはホームページでご確認ください。

TEL.029-288-3111(内線302) <http://www.town.shirosato.lg.jp>



車いすでの傍聴も出来ます。

発議

可決

▽七会中跡地利用に関する調査特別委員会の調査に要する経費について

平成30年6月27日発議第1号により可決された調査特別委員会の付議事件に対する令和元年度の調査に要する経費を19万7千円以内とするもの

※右記の件について、鯉渕秀雄議員より、反対討論がありました。

賛成討論

阿久津 則男 議員

百条委員会で随意契約を見直し一般または指名競争入札で行なうよう再三にわたり忠告し、更に偏った水戸ホーリーホックとの協定書の見直しを求めたが、引き続き同じ業者と随意契約を結んでいる。また、totoの助成金が未だに入っていない件について現在の状況、更に今後どうなるのか。また、どうするのかを含め業務契約に関する事項は現在も続いており、調査する為に経費19万7千円を提出するものであり、賛成討論とする。

賛成討論

河原井 大介 議員

議会の使命は執行機関の行財政の運営や事務処理や事業が全て適法、適正、公正、効率的そして民主的になされているかどうかを批判し監視する事である。

議員は、そのことを十分に理解し、その職責をわきまえ行動する事が要求される。サッカーグラウンド管理における随意契約の流れが不透明であることとスポーツ振興くじtoto助成金約4,000万円が未入金であった事実に関して、引き続き百条委員会での調査が必要である。

賛成討論

藤咲 美美子 議員

特別調査委員会は議会の議決を経て調査を行っているもの。経費も議決された。地方自治法百条において「議会は調査を行う場合においては、あらかじめ予算の範囲内において当該調査のために要する経費の額を定めておかねばならない。その額を超えて経費の支出を必要とするときは、さらに議決を経なければならぬ」と定められている。調査特別委員会の任期は調査が終了するまで。閉会中もなお調査することが出来ると議員必携に明記されている。

陳情

継続審査

▽消費税増税10%引き上げ中止を求める意見書提出の陳情書

▽辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情

▽辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情

▽日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情書

研修報告

平成31年2月18日

議会常任委員会合同視察研修

総務民生常任委員会

「福島原子力発電所廃炉資料館」及び「福島第2原子力発電所」を視察研修しました。

福島原子力発電所廃炉資料館は、福島原子力事故の事実と廃炉事業の現状等を確認できる場として、福島県双葉郡富岡町の旧エネルギー館に設置されたものです。

事故の時の構内や中央制御室の様子を再現した映像や、汚染水対策のプロジェクトシミュレーション紹介、事故発生時の状況や原発事故の教訓、廃炉に向けた取組の現状等について映像や模型など用いた展示等を視察しました。

「事前の備えによって防ぐべき事故を防ぐことができなかった」という事実に向き合った事故の反省がされていました。

次に、厳重な本人確認や厳しいチェックの後、福島第2原発内に案内されました。

東日本大震災の地震発生時、福島

第2原子力発電所では1〜4号機は運転中でありましたが、地震によりすべての原子炉が自動停止しました。地震による津波の被害を受け、原子炉の冷却機能を喪失しましたが、4つのうち1つの外部電源が生き残り、そこにケーブルを接続し、原子炉を冷やす事で、冷温停止ができた事などの説明を受けました。

職員の真摯な姿、現場の厳しい安全管理の状況、そして周辺の住宅の帰還できずに空き家になっている状況、日本、そして世界のエネルギー事情等、様々な事情を勘案しながら、参加議員それぞれに感じる

ところがあったと思います。



格納容器の真下の様子

教育産業常任委員会

「福島県Jビレッジ」を視察研修しました。

Jビレッジは、東京電力が地元貢献のために、ナショナルトレーニングセンターを建設し、福島県へ寄贈し、福島県は外郭団体である県電源地域振興財団へ移管したものです。

2011年3月11日の東日本大震災後は、除染場所や、復興の前線基地、作業員の宿泊所として使われてきましたが、2018年7月28日に本来のナショナルトレーニングセンターとして復活しました。

施設面積は、東京ドーム10個分の49ヘクタール、天然芝ピッチ8面、人工芝ピッチ2面、全天候型サッカー練習場、雨天練習場、ホテル（総客数200）、フィットネスクラブ、アリーナ、プール、約730台収容の駐車場を備えた一大トレーニングセンターとなっています。

全天候型サッカー練習場は、鉄骨2階、延べ床面積約1万平方メ

ートル、人工芝のグラウンドは天井までの高さが約22メートルあります。

屋根は汚れが落ちやすい加工を施し、自然換気方式で維持管理費を抑えたそうです。

建設費は、約22億円で、スポーツ振興くじ助成金15億円、残りは寄付金7億円で賄うとの事であり、これは城里町もぜひ真似をすべきものであると感じました。



Jビレッジ 全天候型練習場

審議した議案と各議員の賛否

第2回定例会議案等の表決を、賛成は○、反対を×、欠席は－で表示してあります。

議 案 名	桜井和子	加藤木直	猿田正純	藤咲芙美子	片岡藏之	園部一	三村孝信	河原井大介	関誠一郎	阿久津則男	小林祥宏	杉山清	鯉淵秀雄	小坪孝
専決処分第1号（城里町税条例等の一部を改正する条例）の承認を求めることについて	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分第2号（城里町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについて	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分第3号（城里町介護保険条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町使用料及び手数料条例の一部を改正する条例について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町公共下水道条例の一部を改正する条例について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町水道事業給水条例の一部を改正する条例について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町スポーツ及び芸術文化振興基金条例を廃止する条例について	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	○	○	
城里町ふるさと水と土保全基金条例を廃止する条例について	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	○	○	
城里町農業集落排水事業債償還準備基金条例を廃止する条例について	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	○	○	
城里町家族旅行村基金条例を廃止する条例について	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	○	○	
工事請負契約の締結について（城里町衛生センター延命化工事）	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
財産の売払いについて（旧山びこの郷 建物処分）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度城里町一般会計補正予算（第1号）について	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
令和元年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
七会中跡地利用に関する調査特別委員会の調査に要する経費について	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×	
工事請負契約の締結について（城里町防災情報伝達システム整備（防災行政無線デジタル化）工事）	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	○	○	

議長のため採決に加わっていない

今回4名が質問し、
その要約を掲載しました。

藤 咲 芙美子 議員 8

- ・ 七会・桂支所機能の再建を
- ・ 石塚小学校のプールについて
- ・ 学童クラブの施設拡充を
- ・ 常北小学校の職員トイレについて

片 岡 藏 之 議員 9

- ・ 町内河川について
- ・ 町民センターアツマーレについて

加藤木 直 議員 10

- ・ 高齢者対策について
- ・ 公共放牧場について
- ・ 有害鳥獣駆除対策について

河原井 大 介 議員 11

- ・ 緊急車両が進入できない町道の状況について
- ・ 災害対策について
- ・ 森林資源の活用について
- ・ DMOの現状と方向性について
- ・ 業務のペーパーレス化について

【お詫びと訂正】

No.58に掲載の一般質問において、誤りがありました。
お詫びして訂正いたします。

P.14 1行目答弁 誤：財政課長
正：財務課長

🌻「町政を問う」の掲載記事は、質問者本人の
寄稿によるものです。

一般質問

町政を問う

七会・桂支所機能の再建を

《町長》業務をもう一度点検し、住民の利便性、向上を図っていききたい。



藤咲 芙美子 議員

藤咲 七会支所が廃止され、町民はなぜ廃止されたのかわからないまま、町によって短絡的、性急に行われた。支所の廃止によって国保の各種届、介護保険に関する相談、後期高齢者医療の交付などが出来なくなった。住民にとってどれも暮らしに欠かせない重要な業務である。住民に多大な負担がかかった。桂支所も含め直ちに支所が支所機能として復活するよう人員配置を含めての対応を強く要望する。

町長 業務をもう一度点検し、住民の利便性、向上を図っていき



石塚小学校プール

石塚小学校のプールについて

《町長》
ホロルの湯の温水プール利用が将来的には有効な手段と考えている。

藤咲 石塚小学校のプールは造設して48年目を迎える。老朽化が目立ち水槽周辺の足場はひびが入り、塗装が剥がれている。子どもたちが安全に安心して素足で授業を受ける状態になっていない。早急な補修改善が必要だ。

町長 仮に建て替えると2億円かかる。ホロルの湯の温水プール利用が将来的には有効な手段と考えている。

藤咲 40年間も放置しておいたのは行政の責任だ。ホロルの湯での授業は移動時間のロスがあり、子どもたちに負担がかかる。水泳授業を自校で行えるよう修繕を求める。

町長 ホロルの湯に小学生開放の占有をかけプール授業ができるよう配慮していく。

学童クラブの施設拡充を

《町長》
2人以上の配置の維持確保に努める。

藤咲 石塚小学校、常北小学校の学童クラブの改築にあたり、有資格者支援員2人態勢の確保は安心安全のために必要。支援員は子どもの健康管理に重要な役割を持っている。支援員の処遇改善と、生活の場

町長 これまで通り、2人以上の配置の維持確保に努める。処遇も嘱託臨時職員などの賃金単価を参考にする。資格取得も応援する。

にふさわしい施設設備の確保を求める。



常北小学校の職員トイレについて

《町長》
工事費が縮減可能な場所を検討している。

藤咲 常北小学校の職員トイレは子どもたちと共有だ。プライバシーの確保からも別にする必要あり、早急に設置を求める。

町長 工事費として2,000万円必要。職員専用トイレとしてはかけすぎなので、工事費が縮減可能な場所を検討している。



かたお くら けんじ 議員
片岡 藏之

町内河川について

《町長》 新たな残土ヤードを設置する検討委員会を早急に開催したい。

土砂撤去の要望は9件あった。県管理の河川は6件あり、県に要望して対応をお願いしている。町では白山グラウンドを水切りのための仮置き場として使用可能な状

片岡 最近の天候はゲリラ豪雨等と言われ、極端な気象状況が発生している。本町もその様な状況が発生した時が本場に心配される次第である。以前は土砂捨て場があれば県は底泥を払ってくれると言っていた。土砂撤去の区長要望は何件あるのか。



白山グラウンド脇 土砂ストックヤード

態になっている。
片岡 白山グラウンドは何㎡位入る予定か。
町長 白山グラウンド脇の残土置き場については6,000㎡今年度予算で新たな残土ヤードを設置する検討委員会を早急に開催したいと考えている。

町長 毎週のように中学校、サッカー少年団等の使用で、5月と住民の利用が昨年より大きく向上している。6月からグラウンドゴルフ教室も開かれ定員をオーバーしている状態

片岡 町民センターアツマーレについてお聞きする。最近グラウンド下の駐車場に多く車がとまっているのが見受けられる。また、ホーリーホックの練習を觀に來た人が練習が非公開であった、そのような話の中でぜひ町民センターの入口に公開、非公開の案内板をつくっていたきたい。

《町長》
指摘は受けており、設置していきたい。

町民センターアツマーレについて(公開・非公開の看板設置を)

町長 J1リーグ昇格に向けて全町民を挙げて応援できないかと私も考えている。小中学校に限らず町民を挙げて応援

であり、駐車場の不足についても今後考えられるため、増設も考えている。看板を出してほしいという指摘は多くの方から受けている所であり、実際にその様な看板を設置していきたいと思っている。



七会町民センター アツマーレ

片岡 特にサッカーは地元、地域を大事にするスポーツである。各学校を対象として城里町の日などに、観戦を企画しては。
町長 ができるか、まずはアンケート等を実施し、来年度実施に向けて調査に取り組んでいきたい。教育委員会では水戸ホーリーホックホームタウン推進事業協議会の担当窓口となっていることから、城里っ子育成事業として町内の子供会を中心に応援事業を展開している。

高齢者対策について

《町長》 地域支え合い協議会を立ち上げ、地域に根ざした体制づくりを進めていく。



加藤木 直 議員

加藤木 高齢者が住み慣れたこの町で自分らしい人生を全うできる様な地域包括ケアシステムの構築に向けての具体的な取り組み、ビジョンを伺う。

町長 要介護状態となっても、この地域で自分らしい暮らしを続けられるよう医療、介護、住まい、生活支援が一体的に提供する仕組みを地域包括ケアシステムという。医療、介護、住まいの分野においては、平成30年度より整備が進められ、生活支援においては、リハビリ体操、介護予防のボランティアの養成など地域支え合い協議会を立ち上げ、集いの場を増やし、地域に根ざした体制づくりを進めていく。



ケアステーション城里（上坪）

加藤木 介護保険料の収納状況、滞納、不納欠損処理について伺う。

町長 平成30年度の収納率は98%強で県平均並みの収納率である。

長寿応援課長 滞納は、1号被保険者である。時効になった者から順に欠損処理をしている。

加藤木 介護保険料に限らず他の税についても、さらなる徴収率の向上をお願いしたい。

公共放牧場について

《町長》 優良牛の生産に影響がでないよう維持管理を積極的に行っていく。

加藤木 公共放牧場について伺う。昭和39年事業開始され、多くの町村長、獣医師、農家関係者のご尽力により、ピーク時には500戸を超える繁殖和牛飼養農家があった。現在は、20戸強であるが、利用状況、支援状況を伺う。また、今後の有効な利用のあり方は。

町長 現在入牧牛53頭、6軒の農家が利用している。町として優良牛の生産に影響がでないよう維持管理を積極的に行っていく。

有害鳥獣駆除対策について

《町長》 非常勤特別職28名が活動している。

加藤木 鳥獣被害対策実施隊の体制、活動状況を伺う。また、隊員に箱わなは均等に配布されているのか。実施隊の打ち合わせ会議は年間のどの程度行われているのか伺う。

町長 身分は非常勤特別職、現在28名が活動している。

農業政策課長 箱わなの配分は、現在均等の配分となっている。打ち合わせについては、現地において対応している。



矢ノ目沢放牧場



かわらい だいすけ
河原井 大介 議員

緊急車両が進入出来ない町道の状況について

《町長》 現在、全体で46路線ある。予算と地権者の同意が得られるかが重要である。



河原井 町民の生命、財産を守る緊急車両（消防車や救急車）が

進入出来ない町道の現状は。

町長 現在、全体で46路線（町道）ある。

河原井 今後の緊急性を要する町道の整備計画（優先順位と定義）は。

町長 都市建設課では、緊急関連の町道を同時に何本も施工するほど人員を抱えていない。さらに、町道の整備予算と地元の地権者の同意が得られるかどうかが大変重要なポイントである。

災害対策について

《町長》

町内の体育館やホロルの湯に避難してもらう。

河原井 最近マスク

ミ等で話題になっている東京都江戸川区水害

ハザードマップだが、江戸川区役所が配布したハザードマップには、

水害等により海抜ゼロメートル地帯、江戸川区の約80%が水没

するとされている。城里町と江戸川区との防災協定を結んでいることから、改めてどのよ

うな認識を持ち、災害時においてどのような対応が出来るのか。

町長 基本的に、避難者は城里町内の体育館で雑魚寝し、身体的に耐えられない高齢者等は、ホロルの湯とふれあいの里に宿泊していただく。また、城里町で災害が発生した時は、江戸川区から応援をもらう。

業務のペーパーレス化について

《町長》

先進市町村の事例を調査し、検討していく。

河原井 茨城県も業務のペーパーレス化を推し進めるとの新聞報道があったが、

城里町の考え方は、また、年間の紙の金額は。

298万円。

森林資源の活用について

《町長》

今後、森林整備計画を策定していく。

河原井 今年の4月から新たな制度として法整備されスタートした森林経営管理制度（適切に経営管理されていない森林を、市町村が森林所有者に経営的な意向を確認、やり取りをして、意欲的な林業経営者等に再委託、または、市町村が直接管理して森林を維持していく事を目的とする制度）について、町の方向性は。

町長 今後、近隣の市町村や関係機関と森林整備計画を策定していく。

DMOの現状と方向性について

※DMO：観光地づくりの核として活動する法人

《町長》

年度内の会社法人設立に向けた各種申請を予定している。

河原井 城里町と常陸大宮市との連携事業であるDMO事業（3年間の予算は、約3,000万円）は、すでに3年目を迎えているが、会社法人を設立する段階にきているがどのような方向になっているのか。

町長 DMOは、平成28年から常陸大宮市と城里町の広域連携事業である。御前山トレイルラン大会、那珂川カヌーフェスティバル等のイベントを実施している。年度内の会社法人設立に向けた各種申請を予定している。



どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をした。

学童保育について

(平成28年12月)

質問

石塚小の学童保育施設が老朽化しているが、町の対応は。

黒沢止幾生家について

(平成28年12月)

町として、黒沢止幾生家を復元する計画があるのか。

3つの案を考えている

3つの案を考えている。

- (1) 閉園となる常北幼稚園を補修し使用する。
- (2) 石塚小の空きクラスを利用する。
- (3) 建物を新築する。

答弁

復元したい

現在、計画はないが、復元したいと考えている。

現在の状況は、こうなっています

今後、施設建設予算を措置して改修整備を進めていく。

放課後児童クラブ施設整備検討委員会において、現在の場所内に建て替える方針が示された。令和2年度に施設建設予算を措置して改修整備を進めていく。

今年度中に計画策定業務が完了予定

歴史民俗資料館（黒沢止幾生家）保存活用計画策定業務契約を専門業者と締結し、現在計画策定に必要な各種調査を実施している。計画策定業務については今年度完了予定。

編集後記

現在、水戸で手塚治虫展が行われている。

私が手塚治虫に接したのは小学生の頃、テレビで「ジャングル大帝」を見たのが初めてである。私は、これによって命を大切にするこの大事さを学んだのかもしれない。私が大人になって医療の仕事を選んだのも「ジャングル大帝」の影響なしとは言えない。

その後古本屋をめぐって、「陽だまりの樹」や「火の鳥」「ブラックジャック」などを買いきろえた。幼いころ感じた「命の輝き」は手塚治虫のメッセージだったと思った。

命の対極に戦争がある。普通に生活している人が人を殺してしまうのである。戦争は人間性を破壊し尽くしてしまう。

もうすぐ、ヒロシマの日、終戦記念日を迎える。

藤咲 芙美子 記

議会広報委員会

委員長 阿久津 則男
副委員長 三村 孝信
委員 藤咲 芙美子
委員 猿田 正純

加藤 井和子
桜井 直子